

2023年度第2回学習会を開催しました



2023年12月8日（金）秋田市の秋田キャッスルホテルを本会場に県内全6会場をオンラインで結び、組合員・役職員64名の参加で開催しました。

秋田県警察本部生活安全部犯罪抑止対策係 大友武志氏、菅野克也氏、東北財務局 秋田財務事務所の川村和人氏による「特殊詐欺の被害防止について」の講演を行い、近年ますます巧妙化する特殊詐欺被害の現状と対策について、現場の最前線で業務に携わっておられる講師の方々から実際の事例を交え学びました。



秋田県警 大友武志氏



秋田県警 菅野克也氏



秋田財務事務所 川村和人氏



本会場の様子

県警察本部の大友氏、菅野氏からは、毎日のように報道される詐欺被害の記事を見る際には被害額だけでなくその内容にも注目し、どのような手口で被害に遭ったのかを理解することの重要性を解説いただきました。電話による被害を防ぐ具体的な対策など、詐欺被害を未然に防ぐ方法もいくつか紹介され「自分のお金は自分で守るとの思いで日々生活してほしい」と提言されました。

秋田財務事務所の川村氏は受け子・出し子の低年齢化問題や、クレジットカード詐欺の被害総額が昨年370億円にも上っていることに触れ、家族間で合言葉を決めることや、電話の録音設定対策が被害防止に功を奏した事例を挙げ「とにかく大事なことは一人で判断しないこと」と述べました。

近年ますます巧妙化の一途をたどる特殊詐欺被害ですが、被害の実態に関心を寄せ「自分だけは大丈夫」という意識を危機感に変え、今回教えていただいた多くの対策を実践することにより、防げる被害がたくさんあることを学びました。



講演する川村氏(左)と大友氏(右)



オンライン会場からの質問

皆さんからのアンケートより



- ①「私は大丈夫だ」と思わないで気をつけて生活していきたい
- ②講師の話は大変分かりやすく、特殊詐欺の対策サービスが充実していることを知った
- ③電話の詐欺被害対策サービスが無料と知り、早速申し込みたい
- ④電子マネーのことについて初めて知ることが多く、簡単に騙されると聞き注意したい
- ⑤今日学習したことを家族と共有し、孫との合言葉を準備したい
- ⑥日頃のニュースや新聞に関心をもち注意することを学んだ
- ⑦多くの事例と、ユーモアを交えながらの講演で大変参考になった
- ⑧警察に何でも相談してくださいと言われて安心した



秋田県・秋田市へ2023年度 上期事業について報告しました

12月12日に秋田市市民生活部、12月13日に秋田県生活環境部へ訪問し、上期の活動や会員生協の動向について報告しました。今後も行政と連携し、地域に根ざした活動へ取り組みを継続してまいります。



報告する山野内会長理事(左)と阿部事務局長(右)